

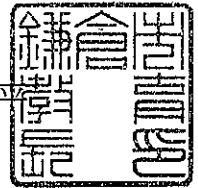
鎌倉教委教総第4790号

令和7年(2025年)11月25日

鎌倉市議会議長 中澤 克之 様

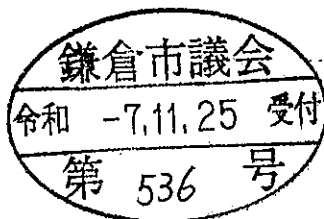
鎌倉市教育委員会

教育長 高橋 洋平



文書による質問への回答について(送付)

令和7年(2025年)11月11日付け鎌議調第516号で依頼のありました標記の件について、鎌倉市議会基本条例第7条第5項の規定により、別紙のとおり答弁書を送付いたします。



【事務担当】

教育総務課 総務担当(内線2454)

議会受付番号	文書質問第 17 号
質問者	重黒木優平議員
答弁する者	教育長 (教育文化財部学びみらい課・学務課)

文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第 7 条第 3 項の規定に基づく文書質問第 17 号の質問について、次のとおり答弁いたします。

1 質問の内容

- (1) 小・中学校における特別支援学級担任の教員について、特別支援学校教諭免許状の所有率を、一種、二種、専修の区分ごとにそれぞれ伺います。
- (2) 小・中学校における特別支援学級担任の教員について、会計年度任用職員（非常勤・常勤講師等）の割合を伺います。
- (3) 令和 7 年 4 月に開校した「学びの多様化学校（不登校特例校）」である由比ガ浜中学校について、全国からの行政視察・報道取材等、見知らぬ大人が教育現場に出入りする機会が多い現状があると承知しているが、児童生徒の心理的安全やプライバシー保護の観点から、どのようなルール・制限・運用を行っているのか伺います。
- (4) 由比ガ浜中学校について、令和 7 年 4 月の開校から 10 月 31 日まで（難しければ 9 月 30 日）、行政視察の件数を伺います。（授業を受けている生徒がいる際の件数も別途伺う）

2 質問の理由

令和 4 年 9 月定例会において、市は「特別支援学級の教員になるために特段の法律上の免許要件等はありません。学校長が教員の資質、能力等を勘案し、適切な人員を配置しているところでございます。特別支援学級の担任が支援教育に関して専門的な知見を身につけていくことができるよう、まずは特別支援学校教諭免許状の取得を目指し、神奈川県教育委員会が開催する免許法認定講習に鎌倉市からも毎回 20 名前後が参加している状況でございます。」と答弁をしております。

特別支援教育の質を確保するためには、教員が専門的知見を有し、安定した任用体制のもとで支援にあたることが重要と考えており、現状の免許状の保有率や会計年度任用職員の割合について確認をするものです。

また、令和 7 年 4 月に開校した由比ガ浜中学校（学びの多様化学校）は、不登校の生徒に配慮した特別の教育課程を実施することができる学校とされています。（鎌倉市ホームページ番号 37589）

しかし、全国的な注目から行政視察や取材が相次ぎ、見知らぬ大人が教育現場に出入りすることが、児童生徒の心理的安定に影響を及ぼす懸念があると考えております。教育委員会として、視察・取材対応と児童生徒の安心環境の両立をどのように図っているのかに

ついて確認をしたいと考えます。

3 答弁

(1)

	小学校	中学校
学級担任数（＝学級数）	43 人 （うち臨時的任用職員 10 人）	22 人 （うち臨時的任用職員 12 人）
特別支援学校教諭一種免許	4 人 （うち臨時的任用職員 1 人） 9%	1 人 （うち臨時的任用職員 0 人） 5%
特別支援学校教諭二種免許	5 人 （うち臨時的任用職員 3 人） 12%	1 人 （うち臨時的任用職員 0 人） 5%
特別支援学校教諭専修免許	0 人 0%	1 人 （うち臨時的任用職員 0 人） 5%

(2) 小・中学校における特別支援学級の担任については、市では会計年度任用職員の配置はしていません。

(3) 由比ガ浜中学校に在籍する生徒は繊細な生徒も多く、直接、生徒の様子を見ることはお断りしています。現在全国から多数の視察を受け入れているところですが、児童生徒に配慮し、以下を原則として視察を実施しています。

- ・視察は 15 時から受け入れ、生徒のいない部屋で説明。
- ・生徒は 15 時 5 分に下校。16 時までに完全下校。
- ・施設見学は生徒下校後の 16 時以降に実施。
- ・学校の負担軽減のため視察日を限定し、一度に複数の団体を合同実施。
- ・メディア対応についても同様だが、授業の様子を取材した事例もあり（その場合も顔は写さないなど等を配慮）。
- ・児童生徒および保護者に意思確認したうえで、個別のインタビューを実施した事例もあり。
- ・視察する方々については事前にどこからどういった方が来るのかを必ず生徒と共有し、安心できる環境をつくっている。

(4) 10 月末までに 78 団体 530 名が視察しました（授業中の視察は 1 団体、2 名。福岡市の学びの多様化学校の教員）。